

日本美術を飾ってみよう!

屏風編

仙厓さんの小さな屏風

 切る	用意するもの ・ はさみ ・ のり
 山折り	
 谷折り	
 のりしろ	

1/177スケール



①

②

②

①

これは福岡・幻住庵にある仙厓義梵の《豊干禅師・寒山拾得図屏風》。上の屏風が寒山拾得図、もう1枚が豊干禅師の絵です。江戸時代の絵には、掛軸や襖絵などさまざまな形がありますが、中でも屏風

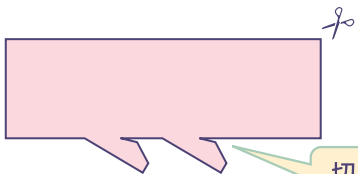
は、実物を見たときの驚きをもっとも大きなスタイルかもしれません。実物はぜひ、展覧会でご覧いただきたいのですが、まずは小さな屏風で、屏風の面白さを感じてみてください。

寒山拾得
右



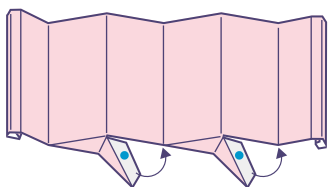
つくりかた

1 外側の太線に沿って切り取る。

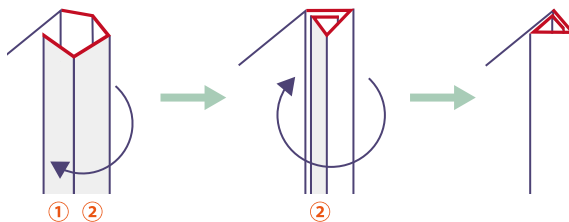


切り込みを忘れずに。

2 山折り、谷折りの線に従って折り目をつけたあと、●を裏面に貼り合わせる。



3 ①・②の面にのりを塗り、2回巻き込んで柱をつくる。



もう一方の柱も同様にして、できあがり。

豊干禅師
左

へそまがり
日本美術
禅画からへたウマまで

北海道立
近代美術館
Hokkaido Museum
of Modern Art